

第3回愛知ベンチャースカウト大会

実施要項



一般社団法人日本ボイスカウト愛知連盟

第3回愛知ベンチャースカウト大会 実施要項

第1章 開催の経緯

第24回愛知スカウトフォーラムの決議を受けて、ベンチャースカウトの発意による合同野営大会の実施に向け、過去3回の準備会議および企画委員会を重ねてプログラムニーズの集約を行い、下記の通り実施に向けて計画提案を行うものである。

第2章 大会の目的と目標

ベンチャースカウトが自ら考え行動し、自分たちの力で物事を達成する力を育み、ベンチャースカウトとして必要な知識・技能・心構えを再確認できる活動を展開し、多くの仲間と交流することで、共に活動できるすばらしさを体感する。この大会の参加を契機として、隼スカウト、富士スカウトへの進級に成長することを目的とする。

- ① ベンチャースカウト大会（以下「大会」という。）では、スカウトの自主プログラムを基本とし、選択プログラム、全体プログラムを準備し、プロジェクトへの支援を行うものとする。
- ② 参加スカウトは、大会を通じて自己の成長ができるように、プロジェクトバッジへの取り組みを目指します。また、体得できる技能については技能章取得を目指します。
- ③ 参加スカウトは、今大会を期に「隼章」の取得を目指し、「富士スカウト章」への挑戦のステップとすることができるようにする。
- ④ 大会は、5つのプログラムポイントを設け、プロジェクトを支援する。新城吉川野営場では全体集会などの全体プログラムで構成される。

第3章 名 称

第3回愛知ベンチャースカウト大会 略称：3AVとする。

第4章 大会テーマ

～さらなる成長へ！挑戦へのステップ～

第5章 主催・後援

主 催：一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟

後 援：一般財団法人ボーイスカウト愛知県連盟維持財団（予定）

第 6 章 会 期

平成 29 年 8 月 8 日（火）から 8 月 13 日（日）（5 泊 6 日）

（1）選択プログラム（グループプロジェクト）

8/8～10：各居住地より自らの力でプログラムポイントへの移動を行い、プロジェクトに基づいた活動を行う。

（2）全体プログラム

8/11～13：新城・吉川野営場へ移動し、全体プログラムへ参加をする。

8 月 11 日：開会式と活動エリアでの活動の成果発表と審査表彰

8 月 12 日：全体集会（フィールドプログラム）交歓プログラム（交歓会）

8 月 13 日：閉会式

第 7 章 会 場

（1）選択プログラム（グループプロジェクト）

参加スカウトは、5つの活動エリアから発信される情報をもとに、希望する活動エリアを選択のうえ、参加グループのニーズを集約しプログラムを企画立案する。

① 海：三河湾エリアでのマリンプログラム

（三河湾周辺と周辺施設）

② 山：東海自然歩道での低山トレイル

（東三河エリア周辺でのトレイルキャンプ）

③ 川：豊川水源を中心としたリバープログラム

④ 文化：飯田線の鉄道探求

（飯田線および周辺地域の鉄道・文化史跡探求の旅）

⑤ 新城吉川野営場：大型構築物の作成

（2）全体プログラム

参加スカウトは、活動エリアでの活動後、新城吉川野営場に移動集結し、開閉会式および活動の成果発表や交歓会などの全体プログラムに参加する。また、新城吉川野営場のフィールドで展開できるプログラムをグループ毎に実施展開する。

【例】天然ウォータースライダー、野外料理での屋台村、ハンモック作成、巨大流しそうめん、ツリークライミング、ボルタリング、天体観測、場内整備（階段、場内看板、道路修繕）他

① 移動手段

すべての移動は、参加スカウトが自ら設定・計画し行動する。移動においても自主プログラムと位置づけ、グループで計画しプログラムポイントから、全体プログラム会場までの移動を実施展開する。

② 生活形態

各地区内にてバディまたはグループを構成しプロジェクトテーマに基づき参加する。

参加グループには支援する指導者を選任し配置する。

生活は基本野営とし自炊を行う。

活動グループ毎にテント、バーナーを持参のこと。食材はライフサービス部より提供する。

第 8 章 参加予定者数

ベンチャースカウト 550名 指導者100名 合計650名

第 9 章 参加者

- 1 加盟員（スカウト、指導者）を対象とします。
- 2 県内ベンチャースカウト
- 3 指導者、スタッフ要員については別に定めます。

第 10 章 参加資格

1 参加スカウト

平成29年度登録手続き済みで次の条件を備えている者。

- (1) ベンチャー章を取得していること。
- (2) 隊長及び保護者の参加承認を得た者。
- (3) 大会期間中、移動野営等の野外活動に耐えられる十分な健康状態である者。
- (4) 参加費を納入し、原則、全日程参加できる者。
- (5) 2～3名の活動チームで参加する。(1名での申込は不可とし、地区内で調整する。)

2 参加指導者

平成29年度登録手続き済みで次の条件を備えている者。

- (1) 大会期間中、隊指導者として参加スカウトの指導、助言及び大会の運営に積極的に協力、奉仕する意欲のある者。
- (2) 大会期間中、移動野営等の野外活動に耐えられる十分な健康状態である者。
- (3) 参加費を納入し、原則、全日程参加できる者。

3 大会本部要員

平成29年度登録手続き済みで次の条件を備えている者。

- (1) ローバースカウト及び指導者で団、地区の承認を受け、県連盟より委嘱された者。
- (2) 大会の運営に積極的に協力、奉仕する意欲のある者。
- (3) 大会期間中及び事前準備ならびに事後処理において、担当要員として役務を遂行できる者。
- (4) 大会期間中、移動野営等の野外活動に耐えられる十分な健康状態である者。
- (5) 参加費を納入し、原則、全日程参加できる者。

第 1 1 章 参加費

参加に要する費用は、参加スカウト、指導者及びローバースカウト1名あたり20,000円とし、次により納入します。

1 参加確定申込み

- (1) 参加確定申込み時に地区を通じて県連盟に納入します。
- (2) 参加確定申込みの期限は、平成29年5月31日とします。

2 経費内訳

参加費は、大会の準備及び開催に要する経費に充てます。

- (1) 開催までの諸準備費用
- (2) 全体プログラム期間中の配給食材
- (3) 会場運営に係る費用
- (4) プログラム全般に係る費用
- (5) 救護及び衛生に係る費用
- (6) 傷害保険料、賠償責任保険料
- (7) その他、大会運営本部の定める費用

3 参加費の取り扱い

参加確定申込み後の参加費は、払い戻ししません。

4 選択プログラムに係る費用

選択プログラムに係る活動費及び交通費等は、参加費に含まれていません。したがって、各選択プログラムで必要とする経費、交通費は別途必要になります。詳細については、別にお知らせします。

第 1 2 条 参加申込

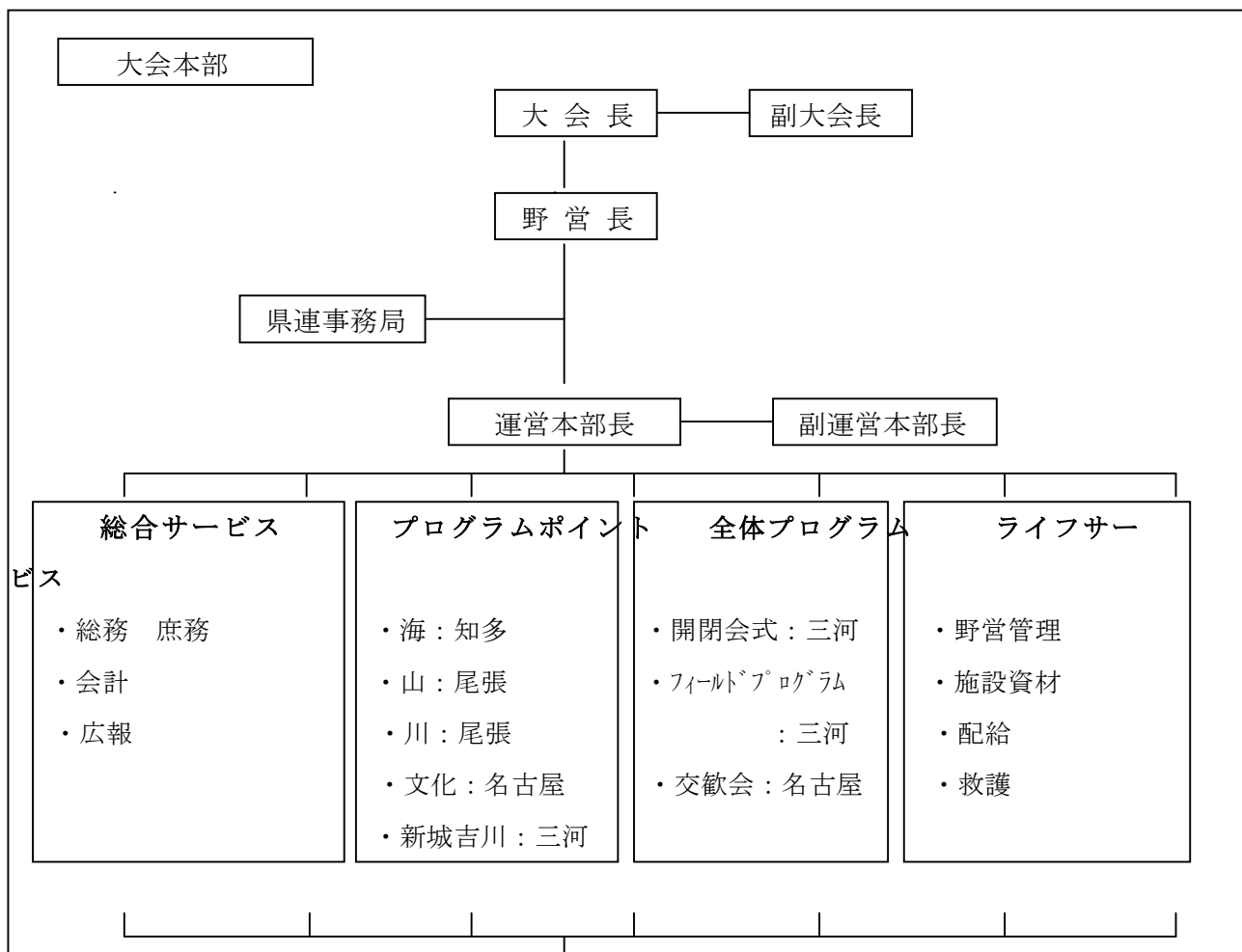
1 参加スカウト

- ① 大会ホームページより、申込フォームから、選択プログラムの活動エリアを決め事前にエントリーします。
- ② 事前エントリーの申込期間は、平成29年2月1日から4月30日までとします。
- ③ 選択プログラムの活動エリアが確定した参加スカウトは、参加確定申込書を地区に提出し、各地区は参加確定申込書、参加費を取りまとめて、平成29年5月31日までに愛知連盟事務局に申し込みます。

2 参加指導者

- ① 大会ホームページより、申込フォームから申し込みします。
- ② 平成29年4月30日までに、大会運営本部が奉仕場所の決定を行います。
- ③ 各地区は参加指導者の参加確定申込書、参加費を取りまとめて、平成29年5月31日までに愛知連盟事務局に申し込みます。

大会組織図



プログラムポイント構成

